

4月 りんご生産情報



令和6年4月発行
JAつがる弘前
岩木地区営農係

枝片付けなどSSの通路を確保し、薬剤散布の準備や霜害対策などに取り掛かりましょう！

○りんごの生態

りんごの生態は、王林で五代が4月2日、小沢で4月3日に発芽を確認しました。王林では平年と比べ5日程度早くなっております。ふじの発芽は4月4日現在で確認されておりませんが、間もなく発芽が確認されると見込まれます。

【王林平場の発芽日 平年4/7：昨年3/23】 【ふじ平場の発芽日 平年4/9：昨年3/26】

気象庁の予報では、4月中旬までの気温は平年より高い見込みですので、生態は早まる可能性があります。

○薬剤散布

3月29日発表の弘前公園の桜開花予想は4月14日頃と予想されており、平年に比べ8日早い見込みとなっております。りんごの生態と桜の開花予想から、現在のところ第1回目の防除は平場で4月20日頃と予想されますが、今後の気象によっては早まる可能性がありますので、薬剤散布の準備は余裕を持って行いましょう。

回数 (散布量)	散布時期	薬剤名及び調合順序 (剤型)	倍数	1,000ℓ 当り薬量	防除上の注意
1 (300ℓ)	ふじの 展葉1週間後頃	精製マシン油(乳) バリアード(顆粒水) ベフラン(液)	200倍 4,000倍 1,000倍	5ℓ 250g×1袋 500ml×2本	カイガラムシ対策 昨年発生が見られた園地 では、アプロード(FL)1,000 倍も加用する。
2 (320ℓ)	ふじの 開花直前	カナメ(FL) カスケード(乳)	4,000倍 4,000倍	250ml×1本 250ml×1本	展葉1週間後頃から開花 直前まで、散布間隔が延びる 場合は、殺菌剤の特別散布を 実施する。
3 (350ℓ)	ふじの 落花直後	ミギワ20(FL) チオノック(FL) カスケード(乳)	4,000倍 500倍 4,000倍	125ml×2本 2ℓ×1本 250ml×1本	リンゴハダニ対策 昨年発生が見られた園地 では、落花直後にピラニカ (水)2,000倍も加用する。

○凍霜害対策

発芽から開花期は、最も凍霜被害を受けやすい時期です。特に午後7時の気温が6℃以下で晴天無風になると降霜の危険性がありますので、燃焼資材や防霜ファンを用いて霜対策を徹底しましょう。

生育ステージ								
	発芽直前	発芽期	展葉初期	花蕾露出期	花蕾着色期	開花始	満開期	落花期
安全限界温度	-4.6	-2.1	-2.1	-2.1	-2.0	-1.5	-1.5	-1.7

・燃焼資材は、各生育ステージの危険温度より1℃高い時点で点火しましょう。

燃焼法：霜カット(おがくず2：灯油1)の割合で混合し、袋等に2kgずつ入れて10a当り50個程度配置しましょう。

・防霜ファンは、温度検査器を地上から1.5mに設置し、始動温度を2℃に設定しましょう。

春になり農作業も本格化してまいりました、農作業中の事故には十分気をつけましょう！